

平成 23 年

三島公民館だより

11月

No.102

三島の最高峰へ挑戦

今年も十一月六日（日）に「戸祇山へ登ろう会」主催による戸祇山登山が行なわれました。

当日は、天候が心配で朝七時に役員が集まり協議を行った結果、予定どおり実施の判断。

天気があやしいので当日欠席者がでるのではないかと心配していたら、小学校関係者はもちろん、事前申込者は全員参加、それに当日参加者が十六名もあり、百人を超す大行列となりました。



出発式の様子



元気に出発する児童

戸祇山へ登ろう会では、2箇所の休憩地点にトイレを設置して女性でも安心して登れるようにしています。また杖・スポーツドリンク・飴の用意、それに急斜面にはロープ設置等、参加者が安全に登山を楽しめるように、これらの準備を先発隊が行なっています。



第2休憩地点に設置しているトイレ

先発隊による休憩斜面へのロープ設置
他3箇所に設置



第3休憩地点を出発する頃から、生憎の雨が降り出し雨具を着用する人もいて、足元の悪い登山となりましたが、急斜面では先発隊の設置したロープが威力を発揮、安心して登ることができました。

頂上に着いても雨はやまず、傘を差して昼食をとっている人もいましたが、記念撮影をする頃には雨も上がり、永野市方面の眺望を雲の切れ間から見ることもできました。

早めに下山を開始。出発地点の小学校にたどり着いた人には、鬼北のおいしいきじ汁がふるまわれ、疲れの取れた人たちは、「来年も登るぞ」という人がいれば「もう、いい」という人もいましたが、全員が無事に下山できたのが一番でした。

雨の中の昼食



あったかいきじ汁に舌鼓



防災講習会・防災訓練

小松・川上自主防災会

小松部落において、九月十八日に鬼北消防署から二人の消防署員の方に来ていただき、防災講習会を実施しました。

この講習会は、小松部落自主防災会が主催したもので、約七〇名の参加がありました。講習の中で、小松の地図をスクリーンに映して、大地震が起きれば、山崩れの発生で道路が通行止めになり、また、川がせき止められ自然湖が発生し、それが崩れて二次災害の恐れが出るなど、想像も付かない事態になり、消防署としても限界があるので、自主防災組織地域が主となって、互いに助け合いを行なうようにとのことでした。

その後の実習では、止血の方法や三角巾の使用方法、また一人での傷病者の搬送方法、毛布と棒での簡易担架の作り方など、参加者も体験しながら、いざというときのために熱心に指導を受けていました。



署員の説明を聞き、いざ実演



川上部落自主防災会においても九月二十五日に改善センターを本部として、総勢百八十八人が参加し防災訓練が開催されました。各集会所において、班長（組長）を中心としての組内住民の安全把握・人員確認をして部長（区長）への報告をおこないました。改善センターにおいては、婦人会による炊き出し訓練、川上消防団による防災グッズ内の食料品の炊き出しなどを行い各集会所に配達をしました。

改善センターには防災グッズ等の展示もあり、みなさん関心を持って見ていました。万が一の時には、みんなの協力が必要であり、そのためには、今回のような訓練を重ねていかなければと感じました。



婦人会による炊き出し訓練



防災グッズ展示



消防団員の指導による
消火訓練

マスターズ陸上優勝

陸上競技場を疾走

九月十八日（日）松山市にあるニンジニアスタジアム（愛媛県総合運動公園陸上競技場）において、第三十六回愛媛マスターズ陸上競技会が開催され、小松の梶原一男さんが七十五歳から七十九歳の部にエントリー、六十メートルと百メートルにおいて見事優勝されました。

この陸上競技会には六十歳から毎年出場されており、七十歳で県大会記録を出されたそうですが、残念翌年にはその記録は破られたそうです。（本人曰く、記録は破るためにあるのだから破られても仕方が無い）

今回の二部門の優勝は、これまで優勝した中で一番嬉しかったということでした。マスターズといっても、男性三十五歳、女性三十歳から出場権利があるそうなので、ぜひ若い人にもエントリーしてほしいとのことでした。

まだまだ若々しい梶原さん、これからも益々がんばってください。優勝おめでとうございます



安全運転お願いします！

交通茶屋にかわいい助っ人

今年も秋の全国交通安全運動が九月二十一日から三十日の十日間行なわれました。

交通安全協会三島支部（支部長 高田寛）は、二十六日（金）小雨模様の中、小松保育所年長園児十三名の協力を得て道行くドライバーに、クッキーとパンフレット等の入った袋と「安全運転お願いします」の一言を添えて小さなかawaiiい手で、一人ひとり役員に抱きかかえられて手渡していました。

ドライバーの方から「はい、ありがとうございます、安全運転します」と返事をもらい、笑顔で走り去っていかれました。

このかわいい助っ人のおかげでもあって、期間中、三島地区内では交通事故はありませんでした。



交通茶屋開始挨拶する高田支部長



抱きかかえられてプレゼントを渡す園児

三島婦人会一日研修

十月二日（日）三島婦人会が松山市と東温市で一日研修を行ないました。

松山市では県立美術館で開かれている「古代七つの文明展」を見学。文明とは何か、人類はどこから来たのか、人は何のために生きるのかといった根源的な問いに向かう展覧会でした。また、東温市の坊ちゃん劇場では、現在上演中の「誓いのコイン」というミュージカルを鑑賞しました。

内容は松山城二之丸の井戸跡から発見されたロシアのコインにロシア人と日本人女性に由来するもので、刻まれたロシア人は日露戦争当時戦場となった中国大陸から松山に送られてきた俘虜、日本人女性も俘虜を手当てした日本赤十字社の看護婦でした。

この国境を越えた愛と青春の物語に、一同はステージに釘付けとなり、大変感動的なミュージカルでした。

出演者と記念撮影



坊ちゃん劇場前にて



三島地区球技大会

十月九日（日）三島地区球技大会が三島グラウンドと農林業者トレーニングセンター（日吉）で開催されました。

当日は、天候にも恵まれ二年振りのソフトボールは会場の関係で青年と壮年の混合でのチーム編成となり、若い力と熟年の技が随所に見られました。試合は五チーム共、一勝一敗となり代表者のじゃんけんで決定しました

また、クロッケーはAコート・Bコートともに接戦で、ペグ当てで決勝トーナメント出場を決定することとなりました。

婦人レクバレーは下大野が四連覇を飾りました。

試合結果

婦人レクバレーの部

優 勝	下大野
準優勝	延川・久保
3 位	川 上

クロッケーの部

優 勝	小松A
準優勝	延 川
3 位	川上B

ソフトボールの部

優 勝	延川・久保
準優勝	広 見

行事予定

— 12月 —

- 4日(日) 消防団等合同防災訓練 8:00
- 12日(月) 戸祇の子学級
炭焼き体験(窯だし)
- 23日(金) 天皇誕生日 
- 26日(月) 戸祇の子学級
注連飾り作り
- 未定 () 公民館運営審議会
19:00~

— 1月 —

- 1日(日) 歳旦祭
- 3日(火) 剣道部・少年団稽古
始め
- 9日(月) 成人の日 
- 15日(日) 駅伝大会

祝・祭日には国旗を
立てましょう。

発行者

鬼北町小松 1523

三島公民館

電話: 48-0111

FAX: 48-0303

鬼北町ホームページ
<http://www.town.kihoku.ehime.jp/>

三島の地において 戸祇山を知らない者はいないはず。
戸祇山頂から眼下に広がる風景に大きな感動を受けます。この感動を子供たちに伝えたい、その思いが「戸祇山へ登ろう会」の発足でした。



戸祇山へ登ろう会

戸田 功一さん

(小松)

撮影場所: 戸祇山にて

リレー
エッセイ

戸祇御前山への思い

我が愛しの三島

No.37

戸祇山へ登ろう会が発足して十七年目を迎え、この間事故も無く安心して戸祇山登山を楽しく行えたことは、ひとえに多くの協力者の存在があるからこそ続けてこれたのだと思います。

十七年前の戸祇山頂は、雑木に覆われ周りを見渡すことすらできない状態だったので関係各所の許可を得て、雑木を取り除き三島小学校の体育館が見えるまでに視界が広がりました。しかし今では、麓の植林された木が成長し小学校が見えなくなってしまう残念なところもありますが、子供たちは、戸祇山登山を経験してそれぞれに感じるものが有るでしょう、きっと将来に於いても、この故郷を愛し大切に思ってくれるきっかけの一つになることを信じて、戸

祇山登山の継続と発展に努めていきたいと思っています。

館長杯クロッケー大会結果報告

第5回結果 11/17

優勝	下大野 A
準優勝	延川
3位	小松 A

総合得点

優勝	小松	29点
準優勝	川上	20点
3位	延川	12点
4位	下大野	8点
5位	広見	4点

香典返しのお礼

三島自治会・三島公民館主催事業へ、次の方から金一封を頂きました。

十一月二日

高村濠子さん(川上)